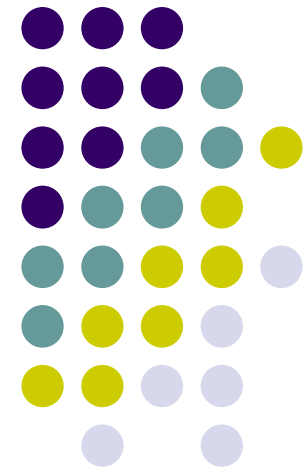


学校事例紹介

東海大学付属望星高等学校



文部科学省:

広域通信制高等学校の質の確保・向上に関する調査研究
協力者会議

2017.6.23

学校の位置



【所在地】

東京都渋谷区富ヶ谷2-10-1





学校の規模 (生徒数)

- 卒業生 31,974人 (2017.3.5)
- 平日教育コース 122人☆
- 放送教育コース 461人
- 技能連携コース 886人
- 合計 1469人 在籍 (2017.5.1)

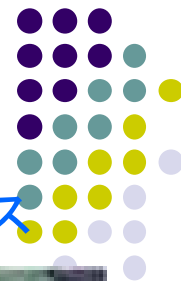
特徴①

- 大学の付属校



全国に展開する東海大学 8キャンパス19学部75学科

在籍者数合計
30,061名
付属出身者は
約3.5割
約10,000名



☆阿蘇キャンパス

札幌キャンパス



湘南キャンパス



熊本キャンパス

高輪キャンパス



☆代々木キャンパス



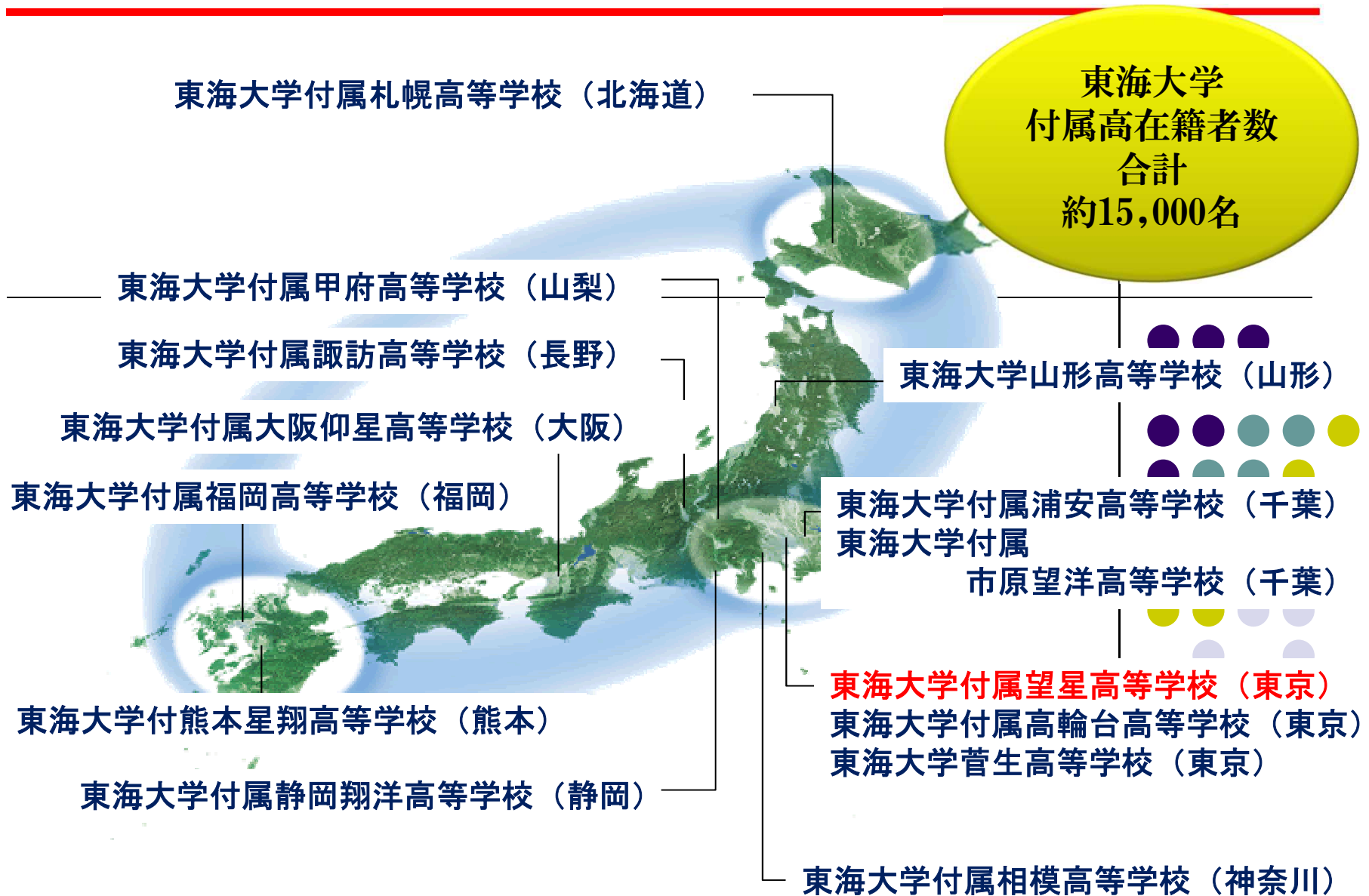
伊勢原キャンパス

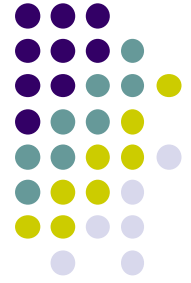


清水キャンパス



全国各地に付属高等学校14校

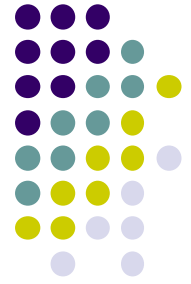




特徴②

- 高校通信講座を自前で作成している
- 通信講座の先生がスクーリングで教えてくれる
- その先生が添削してくれる

教育の機会均等の理念を より豊かに実現（その1）

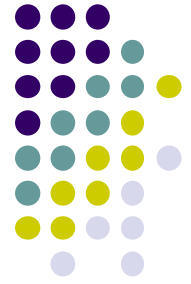


- 1958（昭和33）年12月、
超短波放送実験局（FM東海）の開局
- 全日制や定時制に通えない、向学心をもった若者が
たくさんいるはずだ。そうした若者たちがこの放送
を聞いて勉強する。
そういう新しい仕事を東海大学が
実施するのだ。

創立者松前重義
(1901～1991)



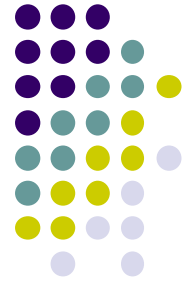
教育の機会均等の理念を より豊かに実現（その2）



- 1959年（昭和34）東海大学代々木校舎2号館
アンテナ塔を通じ、放送開始
- 同年3月
東海大学附属高等学校の
通信教育部として開設
- 同年5月
FM東海実験局より
高校通信講座放送開始
- 1963年（昭和38）4月
東海大学附属望星高等学校として独立



教育の機会均等の理念を より豊かに実現（その3）



1970年 F M東海からFM東京へ

電波塔も東京タワーへ

夕方からのゴールデンタイムに放送

1995年衛星放送(ラジオ)

2002年インターネット配信開始(2011年完全移行)

時代の流れとともにその教育形態も進化

「いつでも、誰でも、どこでも」を実現

2016年スマートフォン・タブレットでの視聴可能に

教育の機会均等の理念を より豊かに実現（その4）



変遷～ネット化のメリット

- ラジオ放送

生徒側：学習時間が放送時間帯に制約される

録音しない限り一度しか聴取できない

教員側：音声情報しか伝えられない

各学習者の聴取状況を把握できない

→衛生ラジオに移行

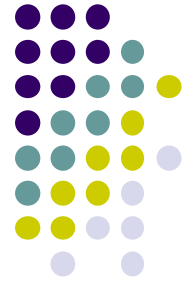
同時にインターネット配信試験開始

- 現在はインターネット配信

上記の問題点等は一気に解消

教育の機会均等の理念を より豊かに実現（その5）

-時代や社会の変化への対応-



目的や事情に応じて多様な生徒の学びの場の提供

- 多様化した生活歴・学習歴
- 普通高校での学びを望まない生徒・保護者
- 平均年齢の若年化
- 心の痛みを抱えている生徒
- 集団生活に馴染めない生徒
- 不登校になっている生徒

高校通信教育講座 その1

通信講座の構成



- 1 講座30分 × 18本(半期)
- 3 5 講座
- 通信講座は本校独自のもの
- 本校の教員が本校内の専用スタジオで収録
- 本校専任の技術員の手で編集
- インターネット回線を通して配信



高校通信教育講座 その2



講義コンテンツ構成と制作手順

講義コンテンツ構成

量	情報	形式
音声+文字+画像+動画	30分×18本 (半年=2単位)	MP4 (H264 MPEG AVC)

コンテンツ制作手順

科目担当教員

原稿 + スライド (PP・差込動画) の制作

技術スタッフ

科目担当の音声・映像の収録 (スタジオ2か所)
オープニング・エンディング映像・講座本編収録

技術スタッフ

コンテンツ素材の統合・編集・動画ファイル作成他

科目担当教員

コンテンツファイルのアップロード

高校通信教育講座 その3



スタジオ



- 音声収録・編集環境一式
- 映像収録・編集環境一式
 - ー ハイエンドビデオカメラ
 - ー 映像編集ソフトウェア
 - ー 照明装置・プロンプター
- スライド作成ソフト
- 映像編集ソフト
- トライキャスター

高校通信教育講座 その4



開講講座、オンデマンドで視聴

各学期35科目開講 (2017年度35科目)

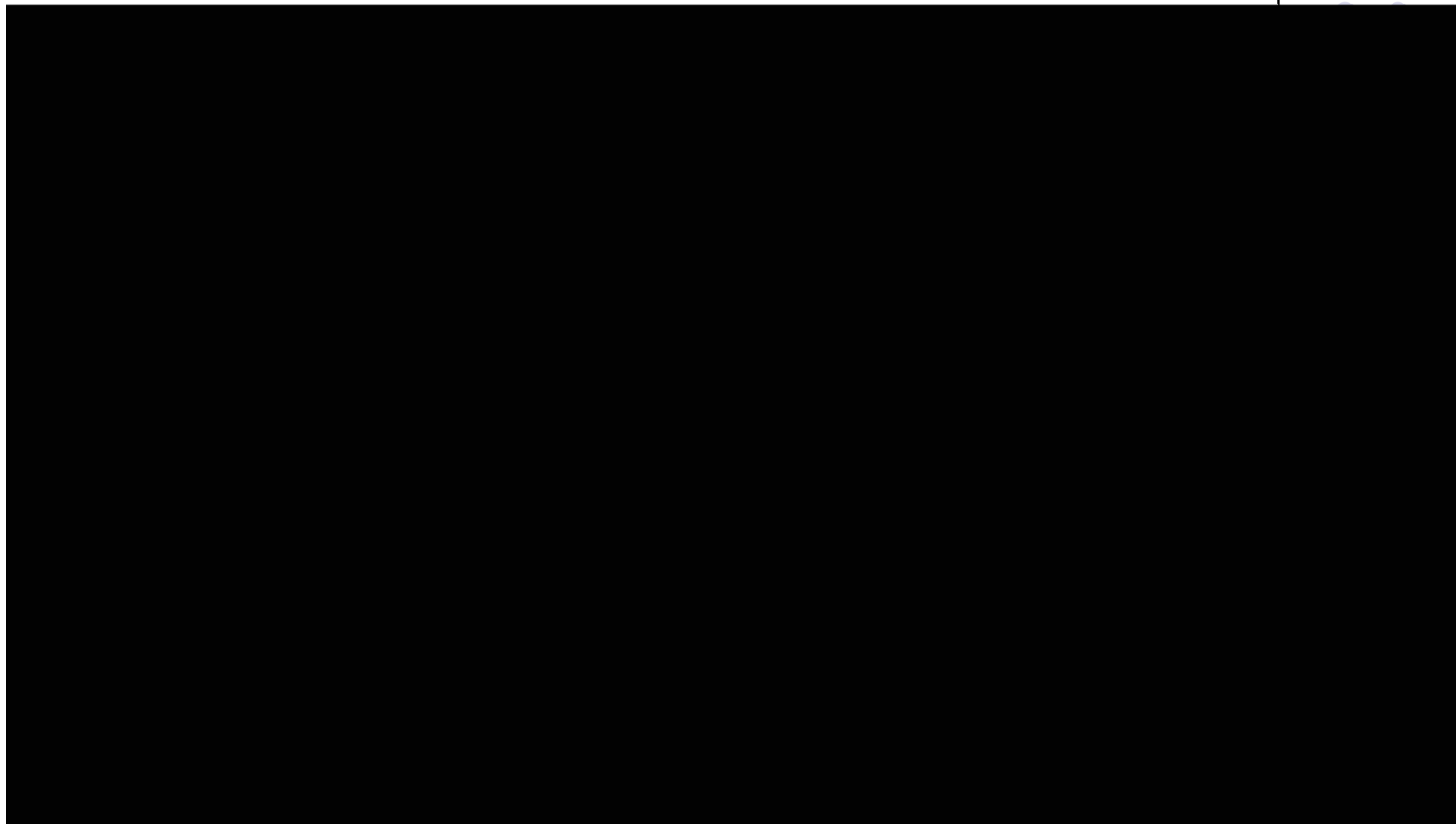
月	火	水	木	金
数学Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ	国語総合	物理基礎	現代社会
数学Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅱ	現代文B	化学基礎	世界史B
数学Ⅲ	コミュニケーション英語Ⅲ	国語表現	生物基礎	地理B
数学A	春 英語会話 秋 英語表現Ⅰ	社会と情報	物理	日本史B
数学B	春 現代文A 秋 古典A	家庭基礎	化学	保健
数学活用	古典B	音楽Ⅰ	生物	美術Ⅰ
世界史A	日本史A	各週 体育 各週 音楽鑑賞		高校現代 文明論

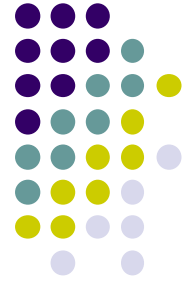
- ※ 曜日は各回の講座が受講可能となる日を意味する。午前零時以降受講可。
- ※ 視聴期間は配信日から各学期末日まで。半年間で全18回。

高校通信教育講座 その5



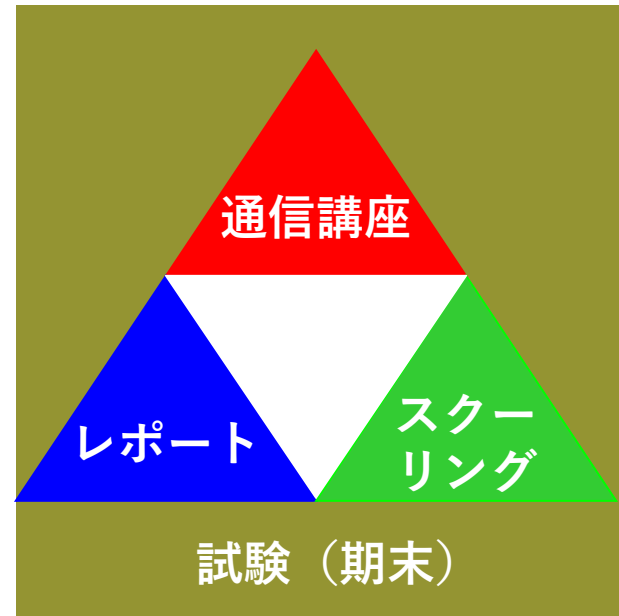
実際の配信動画サンプル





教育の4本柱（その1）

- ①通信講座を通じての講義
- ②レポートの添削指導
- ③スクーリング（面接指導）
- ④試験



- ①は、内容を改善中
- ②の改革は慎重に検討中
- ③～④については変更しない

教育の4本柱（その2）



- 当面、レポートの添削指導は従来通り
 - 手書きの重視と的確な添削指導
 - インターネットを活用することも技術的には可能であるが、現在は採用しない
- 課題である
- レポートにかかる業務の効率化



添削指導された「レポート」の見本

履修から単位認定までの流れ



STEP 1

履修指導・履修申請・(履修登録)

履修ガイダンス → 三者面談 → 履修申告

STEP 2

高校通信教育講座 + スクーリング + レポート添削

1科目あたり全18週

1週毎配信・30分番組

月に 期限に従い

2回出席

2週に1通提出

STEP 3

期末試験

スクーリング・レポートの合格条件を満たした生徒が受験

STEP 4

単位認定 単位認定・卒業判定等会議を行い、
校長により認定、修得率70%以上

○全レポートの合格

○スクーリングへの規定回数以上の出席

○期末試験の合格

※学習方法の“特徴”レポートと通信講座の関係



- 通信講座の視聴
- 1講座30分、1日1～2講座
- レポート作成を的確にサポート
- スクーリング10分の6免除
- 本校の教員が担当



※学習方法“特徴”体験学習

講座：親子で農業体験(年5回)

「田植え～収穫～餅つき」まで実施。
(協力：NPO法人花咲き村)



講座：望星の森(毎月第3日曜日)

年間を通して森林の育成や管理を行う。
(協力：NPO法人緑のダム北相模)

平成20・21・22・23年度、4年連続で、SPP
(サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト)に採択

希望者による

「総合的な学習の時間」の体験活動のひとつ



学習方法 総合講座(その2)



講座ごと生徒が選択履修

校内で行うもの (放課後実施)	数検に挑戦しよう、柔道で昇段しよう、 科学おもちゃで楽しもう等
校外で行うもの	裁判ウォッチング、風鈴作り、紙すき 体験、飛行機整備場見学等
行事を通じて行うもの (野外教室など)	夏季野外教室、冬季野外教室、学園オ リンピック、研修旅行等

履修から単位修得等に関する管理



- **学事システム（東海大学付属高校共通システム）**
により、**通信制の成績・学籍をも管理**

ファイル(F) 編集(E) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) システム運用グループ

東海大学附属中学校・高等学校共通システム

ユーザー別 お気に入り

共通システム

- 学籍管理
- 成績管理
- 出欠管理
- 事務管理
- 台帳管理
- 入試管理
- バスターミネーション
- 学費管理

成績管理

検索条件を入力してください

学習状況登録 レポート受取 オープンルーム添削 指導要録備考入力 調査書備考入力 調査書評定入力

成績帳票出力 生徒個人評定入力 学園基礎学力試験 在校生が-別件成績表示制限

学籍・成績・事務・台帳・入試
・学費(校納金)の管理を行うシステム

履修から単位修得等に関する管理

教科目担当による科目内容登録 (開講科目の設定は教務)



学習予定台帳 - Symphony <StarHopes R1 System for SqlServer>

ファイル(F) 編集(E) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

年度 2017 期 春学期 コース 放送教育コース クラス 全て

科目 生物① 2013-9999 授業パターン 土方西紀 (000)

学習種別明細	学習種別	学習番号	学習内容	表示名	表示名略称	学習日	曜日	成績・出席対象	満点
レポート	レポート	1	生体の構成、細胞の性質・酵素の性質	正レポ1	正レポ1	2017/04/27	木	対象	5
レポート	レポート	2	細胞の構造、細胞の性質と生体膜・細胞	正レポ2	正レポ2	2017/05/11	木	対象	5
レポート	レポート	3	代謝とエネルギー、呼吸・発酵・呼吸商	正レポ3	正レポ3	2017/05/25	木	対象	5
レポート	レポート	4	光合成、炭酸同化・窒素同化	正レポ4	正レポ4	2017/06/08	木	対象	5
レポート	レポート	5	DNA(構造・複製)、遺伝情報の発現	正レポ5	正レポ5	2017/06/22	木	対象	5
レポート	レポート	6	遺伝子(発現と調節、組換え技術)	正レポ6	正レポ6	2017/07/06	木	対象	5
レポート	レポート	1	レポート第1~3回内容 演習	個レポ1	個レポ1	2017/08/30	木	対象	5
レポート	レポート	2	レポート第4~5回内容 演習	個レポ2	個レポ2	2017/09/06	木	対象	5
スクーリング	スクーリング	1	細胞の性質、酵素、呼吸・同化	日スク1	日スク1	2017/04/09	日	対象	2
スクーリング	スクーリング	2	レポート第1~3回内容 演習	日スク2	日スク2	2017/05/14	日	対象	2
スクーリング	スクーリング	3	レポート第4~6回内容 演習	日スク3	日スク3	2017/06/04	日	対象	2
スクーリング	スクーリング	4	細胞の性質、酵素、呼吸・同化	水スク1	水スク1	2017/04/12	水	対象	2
スクーリング	スクーリング	5	レポート第1~3回内容 演習	水スク2	水スク2	2017/05/17	水	対象	2
スクーリング	スクーリング	6	レポート第4~6回内容 演習	水スク3	水スク3	2017/06/07	水	対象	2
試験スクーリング	スクーリング	7	受験	水スク3	日スク期末	2017/08/27	日	対象外	1
試験スクーリング	スクーリング	8	受験	水スク3	水スク期末	2017/08/30	水	対象外	1
試験	試験	1	試験	期末試験	期末	2017/08/27	日	対象	100

レポートの内容・提出期日など生徒にも周知

スクーリングの内容項目・試験の日時など

履修から単位修得等に関する管理

履修指導・履修登録

履修ガイダンス→三者面談→履修指導 終了後



生徒履修台帳 - Symphony <StarHopes R1 System for SqlServer>

ファイル(F) 編集(E) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) システム運用グループ

年度 2017 コース 放送教育コース 学年 3 クラス W 組 1 15W1001 藤田 蒼麻
期 春学期

カリキュラム年度 2013 履修数 7 併修科目履修数 0

履修科目	授業ハ*ター	併修科目	授業ハ*ター
1 現代文 A 2013-9999	斉藤陽一 (000)		
2 現代文 B① 2013-9999	阿部光夫 (000)		
3 日本史 A S 2013-9999	北田邦夫 (000)		
4 音楽 I 2013-9999	佐々木優子 (000)		
5 社会と情報 2013-9999	糸賀雅史 (000)		
6 総合講座・問題解決 2013-9999	糸賀雅史 (000)		
7 H R 2013-9999	神田秀樹 (3W1)		

履修科目追加
履修科目変更
履修科目削除

併修科目追加
併修科目変更
併修科目削除

担任：クラス生徒の履修科目の登録を行う。(開講科目の設定は教務)

今学期履修単位数 11 修得単位数累計 58 単位数計 69

F3 照会 F4 クリア F7 前 F8 次 F9 登録 F12 閉じる

メインメニュー 生徒履修台帳

Ready (bosei) 担当者 東海大学付属望星高等学校 2017/06/15(木) 16:09:33

履修から単位修得等に関する管理



レポートの提出から返却まで

- ①事務室：バーコード読み取りにより、受理日を処理（学事システムに反映）
- ②科目担当者：レポートを添削し、評価を学事システムへ入力
- ③事務室：レポートの返却

東京都認可通信教育 東海大学付属望星高等学校 2011年度春学期 添削指導レポート

理科総合B		第3回	学籍番号		
	添削担当者	評価	年次・組	年次	組
6月9日	土方		生徒氏名		

添削科目	111163
------	--------

* 添削カードと返送票を左上の角に合わせ、ホチキスで止める(東京校等)

注1) このレポートに関連する放送は第6週と第7週です。

第6週「生物の変遷(1)」より

(1) 現在の地球は、宇宙環境から何重ものバリアに守られ、生命の営みを続けている惑星である。このバリアについて、説明している文章の()に適切なものを選んでください。

履修から単位修得等に関する管理

レポート・スクーリング・試験・評価の管理



- ・科目担当者が、レポート・スクーリング・試験・評価づけの終了後、学事システムへ入力

学習状況登録 - Symphony <StarHopes R1 System for SqlServer>

ファイル(F) 編集(E) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

年度 2017 学期 春学期 コース 放送教育コース 科目 生物① 2013-9999

クラス W 授業パターン 土方西紀 (000) 学習種別

- レポート
- スクーリング
- 試験
- 評価
- 動画再生

履修から単位修得等に関する管理

担任によるクラスの学習状況の掌握



各クラスごとの学習状況が反映(科目ごと可)

車番	学籍番号	氏名	第1類				第2類				第3類				第4類				第5類				第6類							
			国語				地歴・公民				数学・国語				理科				体育				芸術・家庭							
			科目名	出席回数	テスト出席	評定	科目名	出席回数	テスト出席	評定	科目名	出席回数	テスト出席	評定	科目名	出席回数	テスト出席	評定	科目名	出席回数	テスト出席	評定	科目名	出席回数	テスト出席	評定				
1			現代文①	1	5	*		世史B①	2	3	*		数学I①	1	5	*		B史B①	1	5	*		情報C	4	5		家庭基礎	2	3	*
2			古典①	1	4	*		世史B①	1	4	*		数学I①	1	4	*		B史B①	1	4	*		情報C	4	4		家庭基礎	4	4	*
3			古典①	3	5	*		世史B①	3	3	*		数学I①	3	5	*		化学I①	4	3	*		情報C	4	5		家庭基礎	2	5	*
4			古典①	2	3	*		世史B①	3	3	*		数学II①	2	3	*		化学I①	4	3	*		情報C	4	5		音楽I	4	5	*
5			古典①	1	5	*		世史B①	1	3	*		数学II①	1	5	*		化学I①	4	3	*		体育①	4	2		美術I①	3	3	
6			国総合①	1	5	*		世史B①	1	3	*		数学I①	1	3	*		化学I①	4	3	*		情報C	4	5		書道I①	4	2	
7			現代議L	1	5	*		保健2~	1	3	*		数学基礎	1	3	*		理総合B	4	5	*		情報C	4	5		日本史A	1	3	*
8			国総合①	1	3	*		現代社会	0	0	*		数学I①	1	3	*		理総合B	0	0	*		体育①	0	0		書道I①	0	0	
9			古典①	0	0	*	0	世史B①	0	0	*	0	数学II①	0	0	*	0	理総合B	0	0	*	0	情報C	0	0	0	美術I①	0	0	0
10			国総合①	1	4	*		世史B①	1	4	*		数学I①	1	3	*		理総合B	4	5	*		情報C	4	4		美術I①	2	2	
11			現代文①	3	3	*		世史B①	3	4	*		数学II①	3	0	*		理総合B	3	0	*		情報C	3	4		書道I①	4	2	
12			国総合①	2	4	*		世史B①	1	4	*		数学I①	1	4	*		理総合B	4	4	*		体育①	4	1		音楽I	4	1	*
13			古典①	2	4	*		世史B①	2	5	*		数学II①	2	4	*		理総合B	4	4	*		情報C	4	4		家庭基礎	4	3	*
14			古典①	1	5	*		世史B①	1	3	*		数学基礎	1	4	*		化学I①	4	3	*		体育①	4	2		音楽I	4	5	*
15			国総合①	1	1	*		世史B①	1	4	*		数学I①	1	4	*		理総合B	4	4	*		体育①	4	1		美術I①	4	2	
16			現代文①	1	5	*		保健2~	1	5	*		数学基礎	1	5	*		B史B①	1	5	*		体育①	4	2		書道I①	0	2	

履修から単位修得等に関する管理

生徒ごとの学習状況の把握と公表



(出力日 2017/1)

教科	科目	レポート								スクーリング出席時数 (面接指導状況)								その他 スクーリング	期末試験				
		第1回		第2回		第3回		第4回		上段：日曜/下段：水曜									出席 率	履 修 履 歴	出 欠	考 査	
		評 点	受 理 日 返 却 日	評 点	受 理 日 返 却 日	評 点	受 理 日 返 却 日	評 点	受 理 日 返 却 日	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回						
国語	現代文A	5	04/20	5	05/08	5	05/17	5	06/04		0								1			-	
国語	現代文B①	5	04/20	5	05/08	5	05/17	4	06/04		0	0							2				
地理歴史	日本史AS	4	04/20	5	05/08	5	05/17	4	06/04		0								1				
芸術	音楽I																		4				
情報	社会と情報	5	04/20	4	05/13	5	05/22	4	06/15		2								2				

レポートの評価,
提出・返却日状況

スクーリングの
出席状況

試験の出欠・素点など

各生徒の進行中の学習状況、
また今までの学習履歴が反映

- ①担任によるプリント配布 (月1回)
 - ②ポータルサイトにより個人閲覧可能(パスワード制)
- 保護者も確認可能

独自の高校通信教育講座

高校通信教育講座のコンテンツの管理



- 高校通信教育講座の視聴
履修登録された科目を受講
対応機種：パソコン、タブレット、スマートフォン
- 科目担当は視聴確認を学事システム内でチェック！
- 提出されたレポート内の通信講座視聴課題でチェック！
→視聴確認の上、提出されたレポートの添削・評価を行い、学事システムに入力した上で返却。
→不備の場合は再提出を促す

放送問題の答え

今日学習した P30 と P31 にある本文に関する質問を 3 つします。その質問の答えをレポートの放送問題の回答欄に記入して提出してください。

1 _____ 2 _____

3 _____

ヒント： 1 広島に原爆が落ちた日は？ 2 ドームって今は・・・？ 3 夏にサオリは広島をおとずれるかな？

Yes か no で答える問題はどれかで答えて下さいね。

通信制高校における若年齢化に伴う保護者の存在

○学校広報誌「すばる」

2011年5月9日発行 第93号



すばる

希望を星につなげ

東海大学付属望星高等学校

<http://www.bosei.tokai.ed.jp/zai/>

日々の実践

校長 細野 久一

2011年度春学期がスタートしました。新しい中間を自然に、温かく迎える。それが「望星」の心であり、私たちの財産です。皆で助け合い、励まし合い、協力し合い、学びの楽しい春学期をつくり上げましょう。

私は、東京メトロの電車を利用し出勤しています。空席があればそこに座り、小説を読みます。いつものことです。

ある日のことです。駅で杖をついた男性が乗ってくるのを目にしました。身軽な自分はすぐに席を譲ってあげたいと思いました。そこで、立ち上がりうとすれば立てるのですが、そう思うと同様に私はまわりを見渡していました。私よりもずっと若い人が何人が座っています。「自分が立たなくてもたれかが立てくれるだろう」と、立たない理由や理由づけをしている自分がそこにはいました。このように考えてしまいますと、なかなか実行に移せなくなります。

先日、家内とスーパーに買い物に行った時のことです。二人で店内を歩いていますと、後ろの方で大きな音がしました。振り返ると、積み上げられていたペットボトルの飲料水が落ちて、中年の女性があわてていました。助けに行かなければと思ったが早いか、私の袖を走り抜けた女子高生がいました。ただちに駆けつけ、散らばった飲料水を店の人と一緒に拾い集めました。女性が申し訳なさそうに女子高生に「ありがとうございます」と言っていました。女子高生はその言葉を聞き、照れかきそうに微笑んでお礼をしていました。すがすがしい光景だと思いました。お互い初めて会う二人ですが、女性の心から出た「ありがとう」という言葉と女子高生の笑顔で、お互いの心が通じ合えたのだと思いました。

無心の行動としいいますが、心の中の思いを止める間もなく、素早い行いの大切さを教えられたように思いました。たれとでもさわやかな挨拶

ができる。困っている人を見かければ、いろいろ考えを巡らせる前口行動する。当事者の心を楽にしてあげ、その場にいる人に増感感を与えられる行いができる。こういう無心の行いができるように自分自身の心のあり様をしっかりと調べておかなければと、その光景を見ながら感じました。

自分自身の心のあり様を調える、それは特別に何かを行うということではなく、ありふれた日常生活の中にあるように思います。私たちの行い、ものの中言い方、考え方、生活の中で使った言葉や笑顔、感謝を忘れないという日々の実践の中で培われるものだと思っています。ただ心の中で思っているだけではダメだと思います。自分の中の身近な「小さな目標」を立て、具体的な行動を少しずつ実践していくことが大事であると言えます。日々の実践を積み重ねていくと、結果はどうあれ、自分が変化しているのを実感できます。小さな目標を日々達成していくことで、少しずつ自分が何をしたいのかが見え、やがてより大きな目標や夢とつながっていくのだと思います。無心の行いも自然にできるようになるのだと思います。

2011年度は、学校をあげて「チャレンジ運動」に取り組めます。

「子」は「小さな一歩の積み重ね」

「ヤ」は「やればできる」

「レ」は「練習」

「シ」は「自信が後からついてくる」という意味を含めたものです。この一年、皆で自分らしく、しっかり取り組みましょう。

2011年5月9日発行 第93号

放送教育コース

新たな学習のスタートです

入学生の皆さん、入学おめでとうございます。本校での学習のスタートです。また、在校生も新鮮な気持ちで新年度を迎えていることと思います。ひとつひとつ大切に、日々の生活に臨みましょう。

学習について

高校通信制教育レポート 進路は自分で

進路指導部からのお知らせ

入学おめでとうございます

4月19日(火)、2012年度付属高付属入学を希望する生徒を対象に、小論文ガイダンスを行いました。(小論文指導) (4) 付属高付属入学希望者

2011年5月9日発行 第93号

『2011 親子で農業体験!』の募集をします。

今年で5年目の活動となる「親子で農業体験」の募集を開始します!(年間を通しての活動ですが、今年度は

新任の先生の紹介(1)

副校長 前川 悟

熊本県の熊本第二高校から来ました。東京の人の多さと満員電車に驚き、その中で走る東京の人々のエネルギーにははき出されそうになる毎日です。

私は自然が好きで、熊本在住時はよく釣りに行ったり、温泉巡りなどを楽しんでいました。東京ではなかなかできない釣りや温泉巡りなど、熊本で楽しみたいと思います。皆さん、ぜひ一緒に楽しんでください。

保健だより

健康管理室

春の花咲き始め、新学期がスタートしました。今年度の健康診断終了しました。健康診断は、皆さんの健康を維持し健康増進を詳しく知ります。

望星高校・日程表

月	日	曜日	日程	面接日	カウンセラー	オープンルーム担当
4	25	月	本校第3期校舎落成式(祝祭日)		月田	竹本 福田
	26	火	付属推薦小論文夜校	U3		田村 宮崎
	27	水				閉鎖
	28	木			U4	大谷
5	29	金	昭和の日			佐々 北田
	30	土				閉鎖
	1	日				閉鎖
6	2	月	★放送4週	U授業なし		閉鎖
	3	火	憲法記念日			閉鎖
	4	水	みどりの日			閉鎖

○三者面談・保護者会・・・年間4回実施

○望星メールによる、生徒・保護者への連絡やアンケート実施



一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

制度と枠組み



- 単位制
- 完全二学期制
- 無学年制
- 学習ポータル

広域通信制・単位制
東海大学付属星高等学校

サイトマップ お問い合わせ 検索

学校説明会 募集要項 資料請求

HOME 理念 特色 本校 技能連携校 学園誌 アクセス

希望を星につなげ

「若き日に汝の希望を星につなげ」
人類の幸福と平和の実現に向かって
明日の歴史づくりを担う人材の育成に

03-3467-8111

星耀チャンネル YouTube

生徒会・部活動

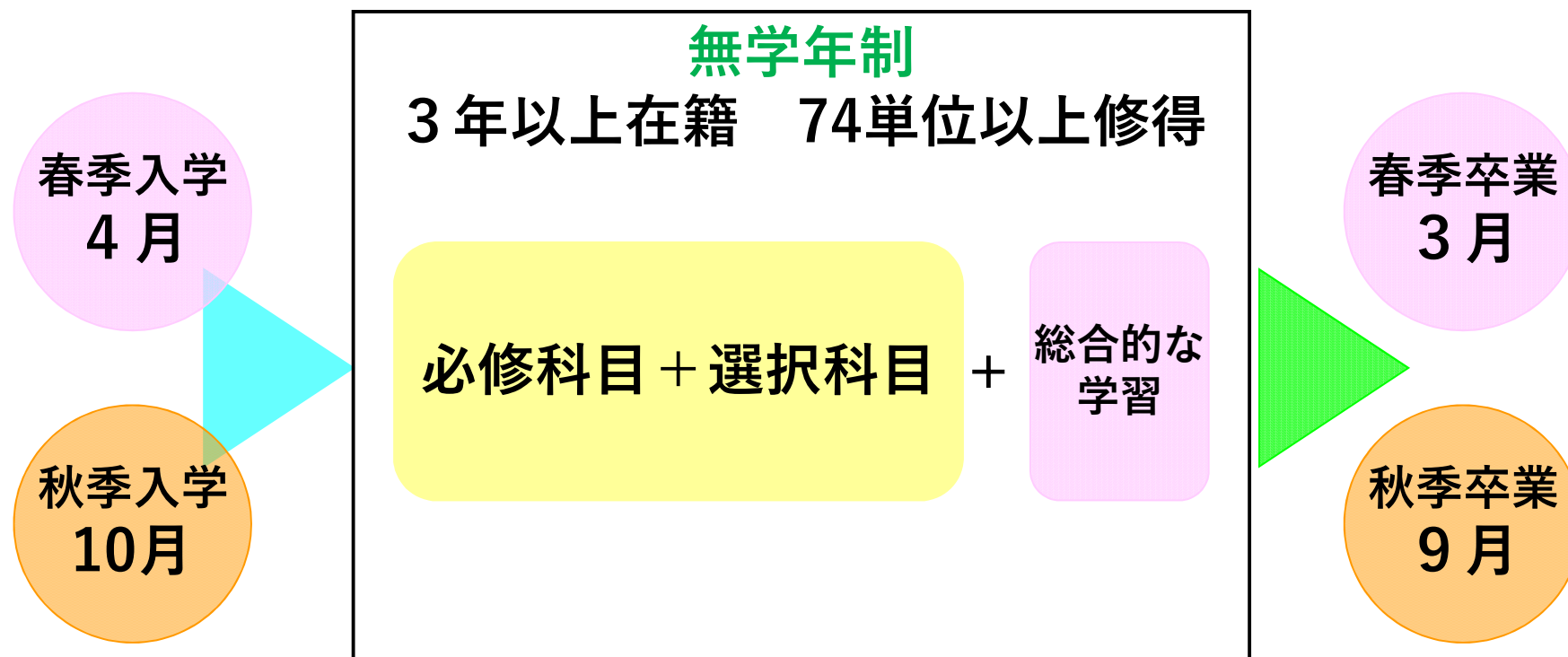
百校生ポータルサイト

同窓会

南ウイング出発便ご

一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

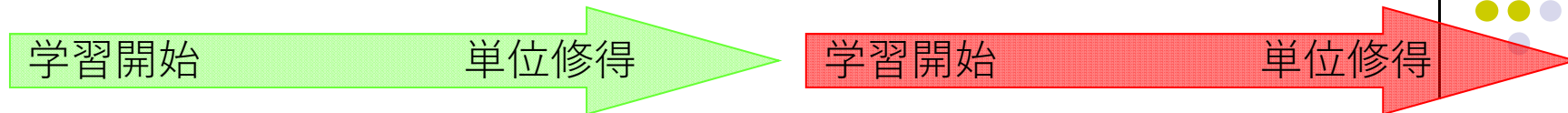
単位制



一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

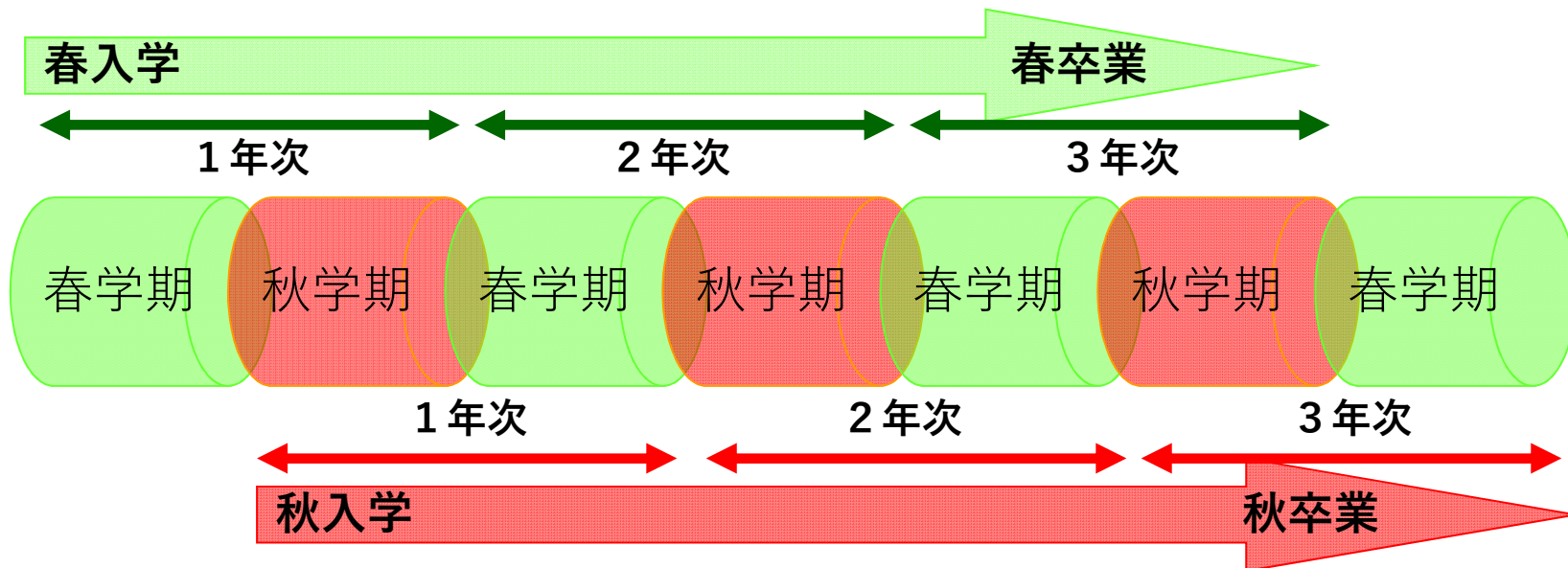


完全二学期制



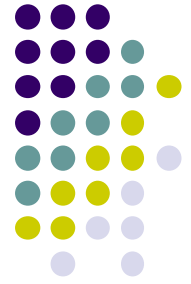
春学期					
4月	5月	6月	7月	8月	9月

秋学期					
10月	11月	12月	1月	2月	3月



一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

学習サポートの位置づけ



学習の基本

自宅で「高校通信教育講座(通信講座)」を受講し、月2回登校してスクーリングを受け、レポート添削を受けることで学習を進める。

学習
サポート

週4日登校して学習のサポート指導を受ける
<単位なし>

例1・・・国語「月」・数学「火」・英語「木」

1年次：わかる基本学習。基礎・基本の徹底。

2年次以上：応用・発展へ。付属高校としての学習

例2・・・理科・社会系「金」

無学年制・・・各1回/月。

一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

1年登校タイプの例



\	AM			PM	
	9:45-	10:45-		13:00	-18:00
月	数学 跡 ^o -ト1	数学 跡 ^o -ト2	昼 休 み	時自 間学 自 習	生徒会 部活動 自学自習時間 (17時まで)
火	国語 跡 ^o -ト1	国語 跡 ^o -ト2			
水	面接指導日(水曜クラス)・行事など				16:00-
木	英語 跡 ^o -ト1	英語 跡 ^o -ト2	昼 休 み	時自 間学 自 習	生徒会 部活動 自学自習時間 (17時まで)
金	理科・社会跡 ^o -ト(各月1回) 校外行事等の学習				
土					
日	面接指導日(日曜クラス)				16:00-

一人ひとりに対応した柔軟な学習システム



目的に応じた科目選択

基礎学力をつけたい

- ・通信講座がサポート
- ・1年次の学習サポートは基礎を徹底
(2016年度入学生～：希望者対象)

幅広い学習がしたい

- ・2年次から時間割、サポートも実施
[一人ひとりのオリジナル
各学期35の通信講座の開講科目から選択]

大学に進学したい

- ・数学Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ, 英語Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ,
理科の基礎科目→物・化・生,などを
履修し、進学に向けた学習
- ・2年次からの学習サポートは力量
アップ (2016年度入学生～：希望者対象)

一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

学校生活を“自らプロデュース”する



一貫教育のメリット
大学見学会など

総合的な学習の時間（総合講座）
農業体験 望星の森

研修旅行（卒業年次）

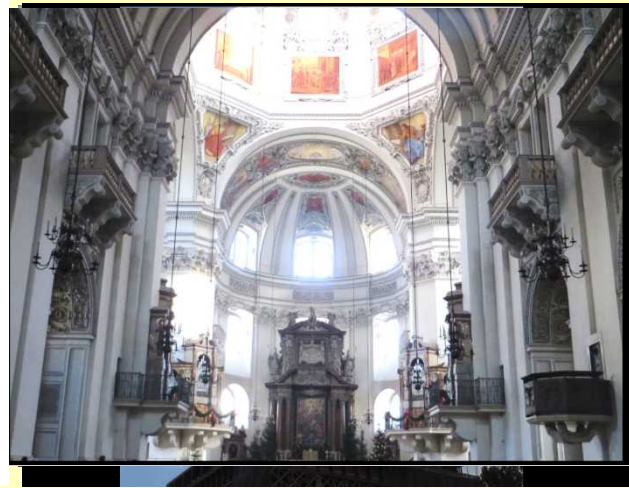
夏季野外教室

冬季野外教室

学園オリンピック

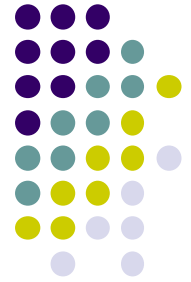
ヨーロッパ研修

ハワイ留学制度



一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

先駆けであり続けること



科学部

Project



「都心と近郊の大気汚染調査」

微小粒子状物質PM2.5
窒素酸化物NO_x

— 越境汚染、環境鑑識学
及び環境保全からの考察 —

科学振興機構：JST(2013,2014,2015)
中高生の科学部活動振興プログラム採択

一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

祝 剣道部 全国制覇

平成28年度 全国高等学校定時制通信制体育大会 第47回剣道大会

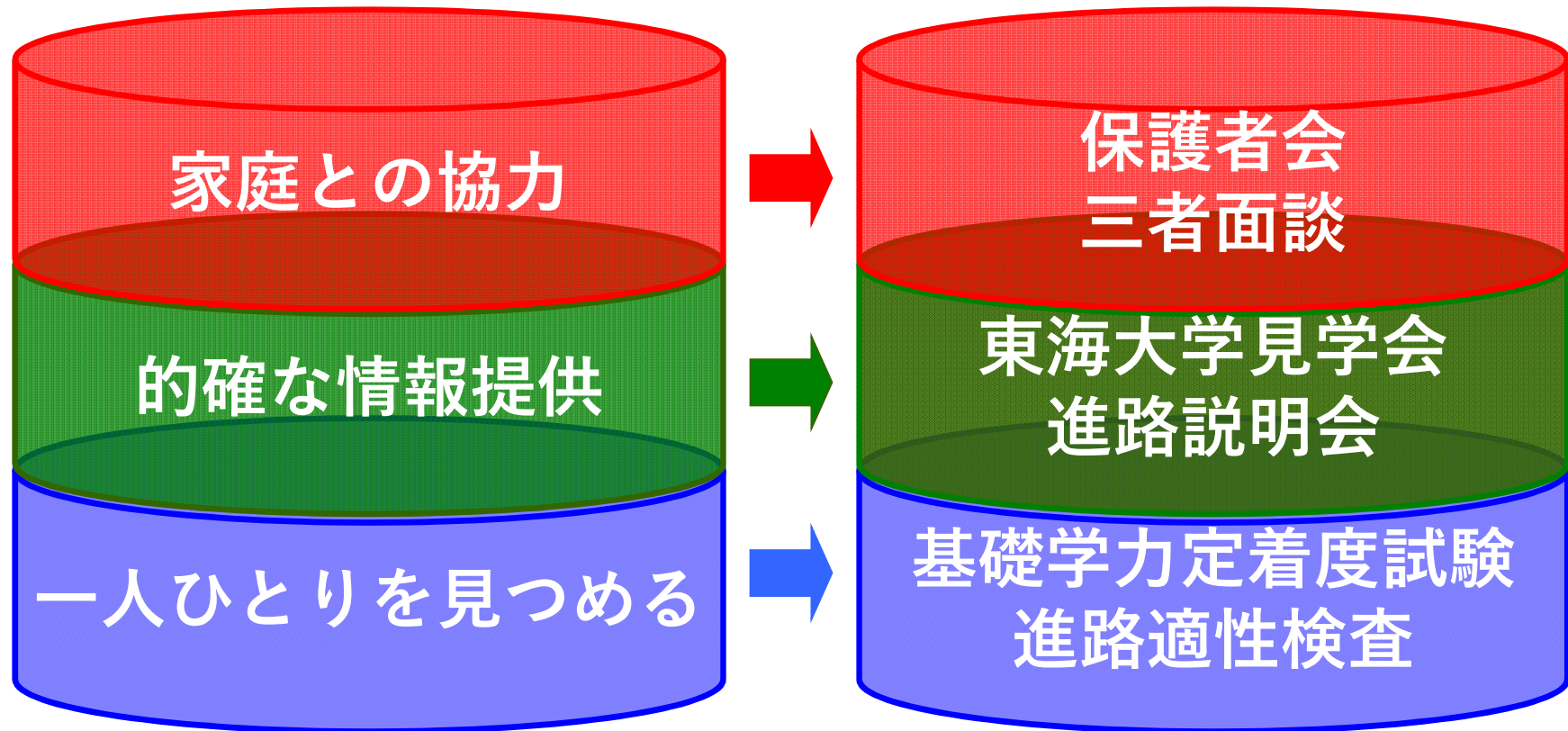
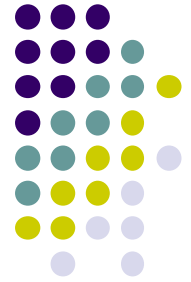
悪原 賢 …男子個人戦優勝, 都代表男子団体戦優勝(大将)

渡辺 はな …女子個人戦優勝・都代表女子団体戦優勝(大将)



一人ひとりに対応した柔軟な学習システム

進路指導



都立高校との比較

参考：東京都教育委員会HP（2016年3月卒データ）



都立高校卒業生数	大学・短大進学者数	参考 2014	参考 2013
(全体) 45,640	22,989 (50.3%)	51.7%	51.1%
(全日) 42,307	22,423 (53.0%)	52.0%	51.1%
(定時) 2,994	495 (16.5%)	16.6%	17.4%
(通信) 339	71 (20.9%)	16.3%	14.3%

望星 _(本校) 2016年 3月データ (卒207名)	大学・短大希望	人数	進学者
	大学	111名	104名
	短大	5名	5名
大学・短大進学者数 52.7%			

卒業生の合格実績

東海大学

● 国際文化学部	5
● 生物学部	2
● 情報通信学部	60
● 文学部	111
● 観光学部	11
● 政治経済学部	38
● 法学部	44
● 教養学部	21
● 理学部	16
● 情報理工学部	8
● 工学部	41
● 体育学部	1

過去5カ年 417名(2012~16)

- ・付属推薦が受けられる
(学校長推薦・校内基準合格)
- ・内部進学の場合、入学金は半額

● 医学部	1
● 健康科学部	11
● 海洋学部	17
● 経営学部	4
● 基盤工学部	3
● 農学部	2
● その他	

短期大学

- ハワイ東海インターナショナルカレッジ 14
- その他

他大学への合格

過去累計 2016~2012

国公立系

- 東京工業大学 2
- 横浜国立大学 2
- 大阪大学 2
- 静岡大学 2
- 東京大学 1
- 一橋大学 1
- 東京芸術大学 1
- 島根大学(医) 1
- 北海道大学 1
- 千葉大学 1
- 埼玉大学 1

私大

- 日本大学 31
- 法政大学 21
- 早稲田大学 19
- 国士舘大学 17
- 専修大学 16
- 帝京大学 14
- 明治学院大学 13
- 青山学院・慶応義塾
・成城・拓殖・明治・立教 各大学12
- 成蹊・東京都市・東洋 各大学11
- 関東学院・駒沢 各大学10
- 神奈川・杏林 各大学 9
- 上智・中央 各大学 8
- 学習院・北里・恵泉女子
・玉川・目白・立正 各大学 7
- 他

自分探しの夢拓く 学びの楽しい学校

本校の魅力



東海大学
付属

自ら描ける
学校生活

単位制

自学を強く
サポート

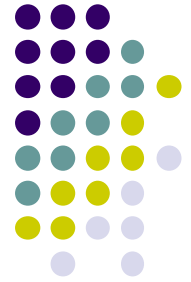
高い進学率 完全二学期制



生徒と教員の基本的な関係

- 学習するのは生徒一人ひとりであり、教員はそれを支援する
- 教員が教え込む、詰め込むのではなく、生徒自らの主体的な学びを誠心誠意支え、応援する
- 生徒同士を比較するような指導はしない
- 集団が前提ではなく、1対1の関係、個を基本とした教育をする

その他 配布印刷物



- 基本データ・運営方針・学校評価
- 望星ガイド(抜粋)

教育課程・学習の流れ

学習方法より通信講座の視聴方法・レポートの提出方法

成績の通知・インターネットによる成績の閲覧

学園行事

生徒心得

- 年間日程表
- 時間割
- 各科目のスクーリング実施時間数・レポート締切・テストの実施について(一覧)
- シラバス例
- レポート添削例

学校事例紹介

ご清聴に感謝
いたします。

東海大学付属望星高等学校

文部科学省:

広域通信制高等学校の質の確保・向上に関する調査研究
協力者会議

2017.6.23

